



2021年10月28日

各位

会社名 テクノクオーツ株式会社
 代表者 取締役社長 園田 育伸
 (JASDAQ コード番号 5217)
 常務取締役
 問い合わせ先 管理本部長 岸 慎二
 (TEL03-5354-8171)
 当社の親会社 ジーエルサイエンス株式会社
 代表者 取締役社長 長見 善博
 (東証第2部 コード番号 7705)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月11日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	6,530	1,260	1,260	890	1,150円72銭
今回修正予想(B)	7,599	1,548	1,507	1,019	1,318円74銭
増減額(B-A)	1,069	288	247	129	
増減率(%)	16.4	22.9	19.7	14.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	6,195	1,275	1,277	877	1,133円84銭

2. 2022年3月期通期(累計)連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	13,100	2,460	2,460	1,740	2,249円73銭
今回修正予想(B)	15,000	2,800	2,760	1,940	2,508円32銭
増減額(B-A)	1,900	340	300	200	
増減率(%)	14.5	13.8	12.2	11.5	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	12,791	2,446	2,368	1,606	2,076円61銭

3. 修正の理由

当社グループは半導体製造プロセスにおける消耗品を製造・販売しております。

当社では、一昨年末からの受注増加によりフル生産状態が続くなか、生産能力増強にも努めてきておりますが、自動車業界など各分野での逼迫した半導体需給状況は、当分は続くものと思われま。こうした状況から、当社の第2四半期累計期間の売上高は、16.5%増と予想を大きく上回る見込みとなりました。損益面でも、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに、量産効果により予想をさらに上回る見込みとなっております。

また、通期業績予想につきましても、第2四半期累計期間の業績を踏まえるとともに、今後も継続して高水準の受注が見込まれるため修正いたします。

(注)上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上